

岡山県西粟倉村 林業で 地方創生

森林の保全管理から施業、間伐材の商品化など、**「百年の森林構想」**を軸に、**「村ぐるみで持続可能な森林経営と地域経済の活性化を目指す取組**をご紹介します。

西粟倉村が50年後に目指す山の姿



西粟倉村立西粟倉中学校の林業体験
作業道の作設



森林学習
ハーベスタによる作業



50年後の美しい森林を創造する 「百年の森林構想」

村と森林組合と所有者がひとつになって

岡山県の最北東端に位置する西粟倉村は、人口約1,500人。村の面積の約95%が山林で、そのうち約85%をスギやヒノキなどの人工林が占めています。西粟倉村が平成21年から開始した「百年の森林構想」は、先人が植え、50年間守ってきた森林を、もう50年育て、地域経済を活性化しつつ、美しく豊かな100年生の森林を創造しようという取組です。

取組の軸となっているのは、「西粟倉村森林長期施業管理に関する契約」です。個人所有の森林を10年間、村が預かり、森林組合に施業を委託しています。集約化することにより、効率的な森林経営を行うものです。

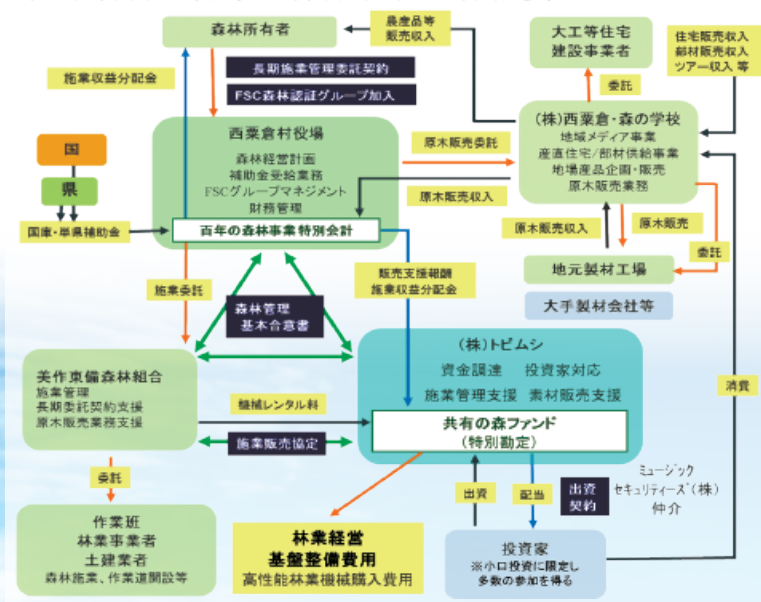
村が一体的に森林の維持・管理を行うことで、森林所有者の費用負担をなくします。木材を販売し、経費を差引いた後の収益は村と森林所有者で折半するという仕組みです。また、FSCグループ認証に加入することにより、付加価値をつけ、持続可能な森林経営を実施しています。

目標とする管理面積は村内の私有林約3,000ha（所有者約1,300人）。村・私有林の一括管理によって年間の間伐300ha、10,000m³の間伐材搬出を行うことを目指しています。

現在、「西粟倉村森林長期施業管理に関する契約」を締結した森林所有者は約590人、管理面積は約1,200haで、目標のおよそ4割を達成しました。



西粟倉村・百年の森林事業 全体概要



管理協定を締結した森林の間伐施工





森林づくりを応援する 「共有の森ファンド」

西粟倉村のファン作り

「共有の森ファンド」は、効率的な森林経営に必要な高性能林業機械の購入への初期投資を支援し、百年の森林構想を応援してもらおう仕組みです。1口5万円、10口を上限とする森林・林業支援の公募事業ファンドによって小口投資を募り、多くの人に百年の森林づくりの発展を支えてもらう試みです。また同ファンドでは、小口投資に限定することによって、単なる資金調達ではなく、投資者に西粟倉村への興味を持って貰い、ファンを増やしていく機会とすることも狙いとしています。これまでに約400人の方から支援して頂きました。



高性能林業機械による
造材風景(平成26年)



高性能林業機械による
運材風景(平成26年)



管理協定を締結した森林に
作業道を開設(平成25年)

村の地域商社 「西粟倉・森の学校」

雇用の拡大と売上2億円



株式会社 西粟倉・森の学校遠景

株式会社 西粟倉・森の学校は、西粟倉村の地場産品を企画・販売し、マーケティングを行ってある村の地域商社です。森林の再生を地域経済の活性化や雇用創出、人材育成へとつなげることを目的として、民間会社を筆頭に、西粟倉村

役場や76人の西粟倉村民などを株主として、平成21年に設立された会社です。廃校となった影石かげいし小学校の木造校舎を拠点として、西粟倉村の間伐材を有効活用する新商品の開発や市場の開拓に努めるとともに、木工教室や各種のイベント・ツアーの実施、モデルルームの運営などを行っています。

また、閉鎖されていた工場を借り上げて再稼働させ、西粟倉村の木材を地元で加工するための施設、ニシアワー製造所(現：製造所)を立ち上げ



西粟倉村の木材を地元で加工する製造所



新開発商品のユカハリタイルすぎ(左)と、ユカハリタイルひのき(右)が好評



全校生徒による西粟倉村立西粟倉
中学校の林業体験(平成26年7月)



誰でも木の食器を気軽に作れる
「ヒトテマキット」を販売

て、無垢むくの床板「ユカハリ・タイル」をはじめとする住宅部材から割り箸まで、数多くの商品を生み出すとともに、地元雇用の拡大やIターン者の受け皿として、人材の確保・育成も積極的にを行っています。これまでに約70人の雇用が生まれました。平成22年には西粟倉村の魅力を紹介し、開発した商品を販売するホームページ「ニシアワー」を開設。新商品の開発と販路の拡大などにより、平成26年には2億円を超える売上げを計上しています。百年の森林構着想から8年、家具工房などローカルベンチャーは13社を越え、林業だけでなく、再生エネルギーや農業など様々な分野へと派生しています。少しずつではありますが、構想50年へ向け、森林からの恵みを大切な人たちとわかちあう暮らしへと進んでいます。

～西粟倉・森の学校施設～

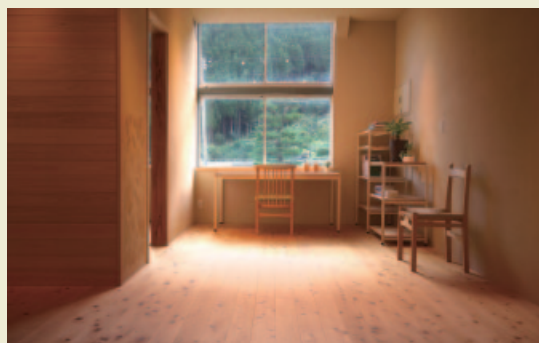
村のショールーム

西粟倉・森の学校の校庭には村の間伐材で作られた遊具が置かれ、教室は内装材等のショールームとなっています。

また、観光ツアーやワークショップなどを定期的に開催し、村の魅力を発信する取組も行われています。



体育館を利用した展示(木組の家・遊具)



西粟倉・森の学校ショールーム



間伐材が家具等に加工される工程や森林を見学する「100年の森ツアー」(平成25年)

やがて風景になるものづくりを

～木工房ようび～

西粟倉で大切に育てられたヒノキの家具をはじめとして、無垢の素材、伝統的な木組の技術を活かして、現代の暮らしにあった家具を作成。

店舗では、「自分たちの選んだもの、おすそわけ」をコンセプトに地元産の油や、テキスタイルなど日用品も取り扱っています。



木工房ようび日用品店



木工房ようびのメンバー

西粟倉村

<http://www.vill.nishiawakura.okayama.jp/>

facebook 百年の森林創造事業(西粟倉村役場 百年の森林構想推進係) <https://www.facebook.com/100mori>

facebook にしあわくらぶ(西粟倉村役場 産業観光課) <https://www.facebook.com/nishiawaclub>

ニシアワー

<http://nishihour.jp/>

facebook ニシアワー <https://www.facebook.com/nishihour>

木工房ようび

<http://youbi.me/ec/>

取材協力：岡山県西粟倉村